

# 記入例

## 申請ルートA 受験申請書 記入例

(必要実務経験年数または資格を有する方用)

- ① インクまたはボールペンを使用して、正しく楷書で記入ください。
- ② 記入漏れ等、書類に不備があった場合には登録できません。
- ③ 太枠の中は全て記入ください。

・最近6ヶ月以内に撮影  
 ・鮮明な写真  
 ・同一のものを2枚  
 ※2枚とも写真の裏に氏名を記入

正確な漢字で丁寧に記入  
 フリガナも必ず記入

(※英語表記は不可。漢字・カタカナ・ひらがなのみ対応)

工場名、支店名以下所属部署を正確に記入  
 (文字数は最大で全角25文字まで)

海外在住および勤務先が海外の方はメールアドレス記入

該当する番号を記入

希望する送付先の番号を記入

該当する番号を記入

所持する資格の番号を記入

【※受験案内参照】

ご自身に必要な実務経験年数を記入  
 (例: 1級受験で高校の指定学科卒業 → 4年と記入)

保有資格により実務経験年数が不要となる場合は0年と記入

### 申請ルートA <2025年度> 鉄骨製作管理技術者 受験申請書

試験日 10/18

受付番号	受験番号
受験する級 (1級または2級) を記入	希望する受験地を選択して記入
受験級 <b>1</b> 1: 1級 2: 2級	受験地 <b>東京</b>

※氏名は英語表記不可。漢字・カタカナ・ひらがなで入力してください

フリガナ	ゼンコク タロウ	性別	<b>1</b> 1: 男 2: 女
受験者氏名	(氏) 全国 (名) 太郎	年齢 (申請日現在)	<b>35</b> 歳

〒 100-0000	東京都□□区□□町1丁目1-1 ○○マンション 1号棟 1001号室		
TEL 03-0000-0000	携帯 090-0000-0000	FAX	

勤務先	◇◇鉄工株式会社		
部署	関東支社 技術部 設計課 CADグループ (※全角25文字以内におさめてください)		
〒 199-9999	東京都◎◎区◎◎町2丁目2-2 ◎◎駅前ビル 2階		
TEL 03-1111-1111	携帯 080-2222-2222	FAX 03-1111-1112	
業種	1: ファブ 2: ゼネコン 3: 設計事務所 4: 検査会社 5: 官公庁 6: その他		
役職	4: 1: 会長・社長 2: 取締役・工場長・所長・部長 3: 課長・課長代理 4: 係長・主任 5: 班長・その他		
ファブの所属団体	1: 1: 全機協 2: 鉄建協 3: その他		

書類送付先	<b>2</b> 1: 自宅 2: 勤務先			
最終学歴 (必須項目)	<b>1</b> 1: 大学院、大学、高専の専攻科 2: 短大・高専 3: 専修学校の専門課程(修業年限2年以上) 4: 高校 5: その他(中学校含む)		学校名	□○大学
	<b>1</b> 1: 指定学科 2: 指定学科以外		学科名	建築工学科
卒業年月	H ← S: 昭和 H: 平成 R: 令和 25年03月			

保有資格	<b>5 6</b> 1: 鉄骨製作管理技術者2級 登録番号 第 1 2 3 4 X 号 初回登録(西暦) 2024年4月1日 2: 一級建築士 3: 二級建築士 4: 技術士(建設部門) 5: 建築鉄骨製品検査技術者 6: 建築鉄骨超音波検査技術者 7: 溶接管理技術者(特別級、1級) 8: 溶接管理技術者(2級)			
------	--	--	--	--

実務経験	必要実務経験年数 (学歴と保有資格による)	<b>1</b> 年	実務経験年数 (実務経験証明書の年月)	<b>12</b> 年 <b>2</b> カ月
------	-----------------------	------------	---------------------	-------------------------

※この申請書はコンピューターで処理しますので、太枠内を正確に楷書で記入してください。

<誓約> 受験申請書の記載事項に事実と相違がないことを誓います。

年 月 日 受験者氏名 (本人直筆)

【※受験案内参照】希望する受験地を選択して記入

該当する性別の番号を記入

申請書作成日時点での年齢を記入

【※受験案内参照】指定学科とは以下の通り

- ① 建設系
- ② 金属材料系
- ③ 機械系
- ④ 電気系
- ⑤ その他当センターが認めるもの (建設系学科の例) 建築学科、建築デザイン科、建築システム工学科、環境工学科、住居工学科、都市工学科、衛生工学科、土木工学科、構造工学科、社会建設工学科、農業土木科等

【1】保有の場合は登録番号と初回登録年月日も記入

受験者本人が署名必ず捺印

実務経験の年月を記入 (実務経験証明書に記入した年月と同じにする) 資格保持による登録の場合は無記入で結構です

記入例

申請ルートA 実務経験証明書 記入例

(必要実務経験年数または資格を有する方用)

申請ルートA

実務経験証明書

受験者氏名	全国 太郎	受験級	1 級
-------	-------	-----	-----

期間 (西暦)	年数 (年/月)	担当した実務 ※1	勤務先(部課名まで)・所在地
2013 年 4 月	11 年	建築鉄骨の設計・工程管理	(株)〇〇鉄工建設 広島工場 設計部 広島県中区〇〇5丁目1-1
2024 年 3 月	0 ヵ月		
2024 年 4 月	1 年	建築鉄骨の設計・工程管理	◇◇鉄工(株) 技術部 設計課 東京都〇〇区〇〇町2丁目2-2 〇〇駅前ビル
2025 年 6 月	2 ヵ月		
年 月	年		
年 月	年 月		
年 月	年 月		
年 月	年 月		
実務経験年数 ※2	12 年	合計を記入	
合計	2 ヵ月		

※技術に関わらない事務等は実務経験に含まれません

※2【注意2】  
【資格保持により受験する方】

・鉄骨製作管理技術者2級を  
取得して1級を受験する方  
この実務経験証明書(2級取得後  
2年以上の実務経験の記入)と  
資格証のコピー添付が必要

・その他の資格を保持を取得して  
受験する方  
この実務経験証明書は不要  
資格証のコピーの添付が必要

【1級】  
①一級建築士  
②技術士(建設部門)  
③溶接管理技術者(特別級または1級)

【2級】  
①一級建築士または二級建築士  
②技術士(建設部門)  
③建築鉄骨製品検査技術者  
④建築鉄骨超音波検査技術者  
⑤溶接管理技術者(2級以上)

※実務経験について  
よくお読みください

※1「実務」とは以下のものをいう。

- 鋼構造物を製作または検査する企業、事業所等における建築鉄骨の設計・工程管理・品質管理・検査・施工管理
- 建設会社、設計事務所等での鉄骨建築物の設計・検査・工事監理・施工管理
- 官公庁における建築行政、営繕
- 大学、研究所等における建築に関する研究・教育等

※2【注意1】

実務経験年数が下記を満たしていない場合、学歴を証明する書類の添付が必要です。

- 1級の場合・・・実務経験年数が8年未満
  - 2級の場合・・・実務経験年数が5年未満
- 必ず卒業証書のコピーまたは卒業証明書を添付

※2【注意2】

資格保持により受験する方は資格証のコピーを添付ください。この場合、学歴を証明する書類の添付は不要です。

※記入不要※

事務局使用欄 添付書類確認

不要	1	卒業証書コピー
	2	卒業証明書
	3	資格証コピー
	4	その他

一般社団法人 鉄骨技術者教育センター 御中  
上記の記載事項に相違ないことを証明します。

(西暦)

会社名

所在地

役職名

氏名

※会社の所属長  
(証明者)

会社の所属長の証明が必要です

受験者が代表者の場合は  
代表者本人が証明してください  
(役職名に「代表」と記入)

必ず捺印

## 記入例

## 申請ルートA 受験申請書 添付書類 記入例

(必要実務経験年数または資格を有する方用)

## 申請ルートA

## 受験申請書 添付書類

受験者氏名

全国 太郎

受験級

1 級

※資格保持により受験する方  
資格証のコピーを貼付  
貼り切れない場合、無理に  
貼らずに別添ください

資格証のコピー

## 管理技術者 登録証

級  
2345号  
太郎  
生 1990年01月01日  
初回登録年月日 2019年04月01日  
登録年月日 2019年04月01日  
有効期限 2024年03月31日



一般社団法人 鉄骨技術者教育センター

## 建築鉄骨製品検査技術者 登録証

登録番号 PS-12345  
氏 名 山田 太郎  
生 年月日 1990年01月01日  
初回登録年月日 2019年04月01日  
登録年月日 2019年04月01日  
有効期限 2024年03月31日



一般社団法人 鉄骨技術者教育センター

## 建築鉄骨超音波検査技術者 登録証

登録番号 US-12345  
氏 名 山田 太郎  
生 年月日 1990年01月01日  
初回登録年月日 2019年04月01日  
登録年月日 2019年04月01日  
有効期限 2024年03月31日



一般社団法人 鉄骨技術者教育センター

- ① 一級建築士
- ② 二級建築士
- ③ 技術士（建設部門）
- ④ 建築鉄骨製品検査技術者
- ⑤ 建築鉄骨超音波検査技術者
- ⑥ 溶接管理技術者（特別級・1級）
- ⑦ 溶接管理技術者（2級）

※鉄骨製作管理技術者2級を  
取得して1級を受験する方  
実務経験証明書（2級取得後  
2年以上の実務経験の記入）と  
資格証のコピーの添付が必要

## 振込用紙(受領証)のコピー

※受験者全員

受験料払込んだ受領証のコピーを貼付

## 振替払込請求書兼受領証

口座記号番号	加入者名	金額	円
記帳事項を訂正した場合は、その箇所	ご依頼人	料 金	円
に訂正印を押してください。	備考	日 附 印	東京中央 7.6.3 0-12
※通帳請求受領証を満たす		備 考	

この受領証は、大切に保管してください。

貼付例

## 《まとめてお振込する場合の注意点》

- ・ どのたの分かるよう受領証の余白に、該当する受験者全員分の氏名を記入ください
- ・ 受領証を人数分コピーし、それぞれの受験申請書に貼付ください
- ※受領証がA4サイズの場合は、無理に貼り付けずに別添ください